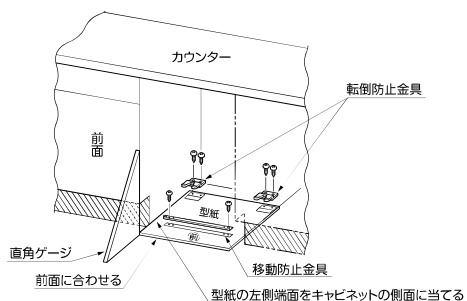




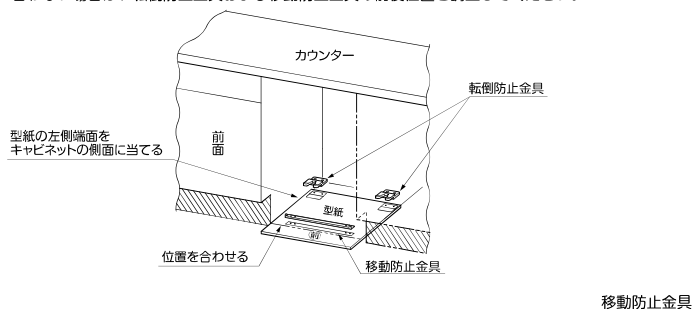
1. 型紙の固定及び穴あけ位置のつけ方

- ※ A 型**が KTMW045FRSDXXXB、KTMW045FRSDXXXC、
 KSMW045FRSDXXXB、KSMW045FRSDXXXC 以外の場合
 (RSW-F402C、RKW-F402CM、RKWR-F402C など)
- ① キャビネット前面に型紙の前端を合わせ、テープで固定する。
 - 【ご注意】** 直角ゲージ(金尺・三角定規等)で正確に型紙を当てて位置決めしないと
 転印防止の機能が果たされません。
 - ② 型紙の転印防止金具の穴位置(2ヶ所×2)に目印を(キリヤポンチで)つける。
 - ③ 型紙の移動防止金具の穴位置 A(2ヶ所)に目印を(キリヤポンチで)つける。
 - ④ 型紙をはす。



(445)

- ④ KTMW045FRSDXXXB、KTMW045FRSDXXXC の場合
KSMW045FRSDXXXB、KSMW045FRSDXXXC の場合
- ① キャビネットの切りかき位置に型紙のラインを合わせ、テープで固定する。
(扉厚さ 18 mm、15 mm の各ラインに合わせる。)
- ② 型紙の転倒防止金具の穴位置 (2ヶ所×2) に目印を (キリヤボンチで) つける。
- ③ 型紙の移動防止金具の穴位置 B (2ヶ所) に目印を (キリヤボンチで) つける。
- ④ 型紙をはすす。
- 重要**
- ⑤ 転倒防止金具を両面テープなどで仮固定し、本体をビルトインし、上扉と隣接キャビネットの扉の前後位置が合うことを確認してください。
- 合わない場合は、転倒防止金具および移動防止金具の前後位置を調整してください。



移動防止金具

KTMW045FRSDXXXB、KTMW045FRSDXXXC 扉厚さ 18mm の場合の切りかき位置
KSMW045FRSDXXXB、KSMW045FRSDXXXC

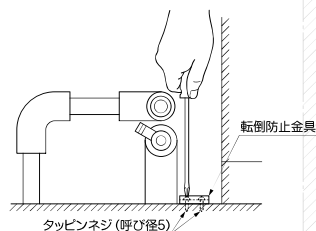
KTMW045FRSDXXXB、KTMW045FRSDXXXC
KSMW045FRSDXXXB、KSMW045FRSDXXXC 扉厚さ 15mm の場合の切りかき位置

RKW-F402CM-SV、RKWR-F402C、RKWR-F402C-SV の場合

2. 転倒防止金具の取り付け

- 同梱の転倒防止金具用タッピンネジ(呼び径5)2ヶ所×2本で転倒防止金具を取り付ける。

この穴のネジ止め作業にはロングドライバーが必要



3. 移動防止金具の取り付け

- 同梱の移動防止金具用タッピンネジ(呼び径4)2本で移動防止金具を取り付ける。

※取り付け前に、給排水配管が施工されていることを確認してください。

※給水管、排水管のイラストはイメージ図です。設置説明書に記載してある寸法で配管してください。

(515)

(415)

$$= \dots \quad (74)$$
$$= \dots \quad (77)$$

(112)

(14)

(77)

A diagram showing two qubits, labeled A and B, represented by circles with a cross inside, connected by a horizontal line. The qubits are positioned within a larger rectangular frame.

B (240)

A (280)

(145~165)

(60~80)

前面合わせ位置

JW0006-841X01 (00)
81000008085400

